

2025 年 6 月 20 日

Press Release

楽天銀行株式会社
楽天証券株式会社

楽天銀行と楽天証券、「楽天銀行 証券担保ローン」の取扱いを開始

・ 楽天証券に保有する国内株式を担保に、1 万円から楽天銀行で資金の借入れが可能に -

楽天銀行株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：永井 啓之、以下「楽天銀行」）と、楽天証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：楠 雄治、以下「楽天証券」）は、2025 年 6 月 22 日（日）7 時（予定）より、両社のお客さま向けに、楽天証券に保有する国内株式を担保として、楽天銀行で資金の借入れが可能となる「楽天銀行 証券担保ローン」の取扱いを開始することをお知らせします。楽天銀行と楽天証券の口座連携サービス「マネーブリッジ」を設定し、証券担保ローンを契約することで、保有する国内株式を売却することなく、1 万円から資金の借入れが可能です。

「楽天銀行 証券担保ローン」は、楽天銀行が提供する証券担保ローンについて、楽天証券が、楽天銀行を所属銀行とする銀行代理業者として資金の貸付けを内容とする契約の締結の媒介を行うサービスです。「楽天銀行 証券担保ローン」で借入れる資金の用途は、原則自由で、お客さまそれぞれのライフイベントなどで資金が必要になった際に、楽天証券で資産運用を続けながら、必要資金を確保することができます。なお、担保として預け入れた国内株式は、お客さま名義のまま管理されるため、配当や株主優待などの株主としての権利を継続して得ながら、お借入れいただくことが可能です。

両社は、2011 年から「マネーブリッジ」をはじめ、「楽天エコシステム（経済圏）」を活用したサービスを提供しており、楽天銀行は国内デジタルバンクで最多^{※1}となる 1,700 万口座（2025 年 5 月末）を、楽天証券は、国内証券会社単体（開示情報ベース）で最多^{※2}となる総合口座数 1,200 万口座（2025 年 1 月）をそれぞれ突破するなど、顧客基盤を拡大しています。オンラインでの取引完結が可能な金融機関である両社のサービスは、その利便性の高さから数多くのお客さまに継続的にご利用いただいています。

なお、楽天証券では、IFA（独立系ファイナンシャルアドバイザー）口座をご利用のお客さま向けに、外国債券を担保にした証券担保ローンのサービスを、2025 年 2 月 28 日（金）より開始しています。楽天銀行と楽天証券は、「楽天銀行 証券担保ローン」の開始により、両社を利用するより幅広いお客さまの資産づくりをこれまで以上にサポートできる体制が整うと期待しています。楽天銀行および楽天証券は、今後もお客さまに魅力的な付加価値の高いサービスを提供してまいります。

※1：2025 年 3 月末時点の口座数において。住信 SBI ネット銀行株式会社（住信 SBI ネット銀行）、PayPay 銀行株式会社（PayPay 銀行）、au じぶん銀行株式会社（au じぶん銀行）、株式会社大和ネクスト銀行（大和ネクスト銀行）、株式会社 UI 銀行（UI 銀行）、株式会社みんなの銀行（みんなの銀行）の開示情報に基づく

※2：各社ウェブサイト上での開示情報により、楽天証券にて集計。SBI 証券は単独口座数非開示のため

2021 年 3 月末時点の口座数、野村證券および大和証券は残あり顧客口座数、SMBC 日興証券は総合口座数（2025 年 6 月 20 日、楽天証券調べ）

■「楽天銀行 証券担保ローン」サービス概要

対象者	楽天証券と楽天銀行の口座を保有し、「マネーブリッジ」を設定しているお客さま *20 歳以上 80 歳未満のお客さま
貸主	楽天銀行株式会社
担保対象	楽天証券取扱いの国内上場株式等（ETF 含む） *楽天グループ株式会社（4755）、楽天銀行株式会社（5838）、 信用代用や貸株に設定している株式、単元未満株式、NISA 口座で保有する株式などは対象外
借入金利	年率 1.875%～3.875%（2025 年 6 月時点） 月末借入残高（元本）に応じた段階優遇金利 *変動金利 楽天銀行短期プライムレートを基準金利として毎月見直し
借入限度額	担保時価の 60% *担保評価額合計が 10 万円以上になるように担保設定が必要
借入単位	1 万円以上 1 万円単位
契約期間	6 カ月（自動更新）
資金用途	原則自由 *楽天証券が取り扱う募集・売出し有価証券の購入資金、投資一任契約等には利用不可
返済方式	自由返済方式
返済方法	楽天銀行口座から即時引落し
遅延損害金	年率 14.0%

「楽天銀行 証券担保ローン」の詳細については、楽天証券ウェブサイトをご覧ください。

<https://r10.to/hNLvlg>

「楽天銀行 証券担保ローン」商品概要説明書については、以下をご覧ください。

<https://www.rakuten-bank.co.jp/rules/loan/securities-collateral/outline.pdf>

■銀行代理業の概要

銀行代理業者	楽天証券株式会社
所属銀行	楽天銀行株式会社
銀行代理業者の 主な取扱業務	円貨普通預金の受入れ及び資金の貸付けを内容とする契約の締結の媒介。ただし、 当行の取り扱う「楽天銀行証券担保ローン」にかかる契約の締結の媒介に限るもの とし、貸付先の種類は消費者向け、貸付けに係る資金の用途は原則自由とする。
取扱商品	「楽天銀行 証券担保ローン」

以 上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ウェブサイトの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページ (<https://www.rakuten-sec.co.jp/web/company/risk.html>) に記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天銀行株式会社 （楽天銀行ウェブサイト：<https://www.rakuten-bank.co.jp/>）
登録番号：登録金融機関 関東財務局長（登金）第 609 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

商号等：楽天証券株式会社 （楽天証券ウェブサイト：<https://www.rakuten-sec.co.jp/>）
金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者
貸金業登録番号：東京都知事（1）32007 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
日本貸金業協会会員 第 006365 号